

田川市協働事業提案制度 令和4年度実施事業 評価

事業名	猿追い出し活動の強化及び猿を近づけない地域づくり事業		
事業種別	市民提案型		
提案団体／市担当課	夏吉猿追い出し隊／農政課		
評価項目	協働のプロセス	B	
	事業の成果	目的・目標の達成度	A
	市民への効果	B	
	協働の相乗効果	B	
審査会講評	<p>・年々効果が出ていて、いい事業であると思う。引き続き頑張ってもらいたい。</p> <p>・市としての位置づけや姿勢等、それぞれの役割が分かりづらい。市の関与度をもう少し上げて、もっと何かできないかと思う。</p> <p>補助金そのまま、青年団に委託費として支出されている、その点について何か市が関与できないかと思う。これでは、青年団の竹伐採活動としての協働になるのではと思う。その点でいえば、提案団体は、事業費を超えた成果を出しているとも言える。</p> <p>・出勤回数が減ったので、被害額が減ったのだろうというのはわかるが、何となくではなくしっかりとした報告がほしい。</p> <p>・市は、被害額の把握も含めて、今回の協働事業で得られたデータや、見えた課題を整理したほうがいい。</p> <p>・市の目的に農業被害の削減があるならば、どのようにその成果を果たすのかという、何らかの指標をつくる事は、市民への説明責任を果たすという意味合いで重要だと感じた。</p> <p>・50万円かける事業にしては、提案団体に自覚がないように思う。どのような効果があったのかを、検証することで団体としてレベルアップしてほしい。</p> <p>・市と協働での事業なので、もう少し市民を巻き込んだ活動が出来たらいいと思う</p> <p>・若い世代の確保が課題。次の世代を意識した効果的な周知の取組の検討を、農政課も主体的に関り実施していけたらいいと思う</p>		

採点について

- | | | |
|---|-----------------|----|
| A | 優れている | 5点 |
| B | やや優れている | 4点 |
| C | どちらでもない | 3点 |
| D | 努力が必要である | 2点 |
| E | 不十分。一層の努力が必要である | 1点 |